



— 宝の池 —

# PLAY PARK

## 霜月

### & イベント \* 開催のようす・お知らせ



● プレイパーク開催のようす

～通常プレイパーク～

<b>H23年 11月 6日 (日)</b>	
天候: くもり時々雨	気温: 20.0℃
内容: □輪投げ □フラフープ □コマ □竹馬, □ケン玉 □なわ跳 □ドッジビー □折り紙飛行機 □	
参加者数	20 人
スタッフ: 2人	
・リーダー: - ・緑化協会: 野田、小川	

○前日の雨をひきづって、降ったりやんだり。  
来園者がすくない分、ゆったりとあそぶことができた一日でした。



<b>H23年 11月 13日 (日)</b>	
天候: 晴れ時々くもり	気温: 22.0℃
内容: □輪投げ □フラフープ □コマ □竹馬, □ケン玉 □なわ跳 □ドッジビー □折り紙飛行機 □	
参加者数	250 人
スタッフ: 1人	
・リーダー: - ・緑化協会: 小川	



段ボールをつかって、自由にあそんだり、土をほって湧き出る水に興奮！  
まだまだ子どもたちにとっては  
暖かい日和のようです



<b>H23年 11月 20日 (日)</b>	
天候: 晴れ時々曇り	気温: 21.0℃
内容: □輪投げ □フラフープ □コマ □竹馬 □ケン玉 □なわ跳 □ドッジビー □折り紙飛行機	
参加者数	100 人
スタッフ: 7人	
・リーダー: 6名 ・緑化協会: 小川・小谷	

学生さん&子どもたちと一緒に、「どんぐりまつり」の看板つくりを  
おこないました！  
その成果は、どんぐりまつり報告にて！



広場では、  
ドッジビー、ストラックアウト&  
キャッチボールを親子で

～自然あそび教室～

霜 月

<b>H23年 11月 5日 (土)</b>	
雨天延期	
天候: 雨	気温: 21.0℃
プログラム 「公園の木に名札をつけよう！」 ～木の特徴をまなぼう～	

<b>H23年 11月 18日 (土)</b>	
雨天中止	
天候: 雨	気温: 17.0℃
プログラム 「冬を迎える森へでかけよう！」 ～生きものはどんな冬の準備をする？～	



●週末は雨の日が多く、11月は2回ともあいにくのお天気で、プログラムを開催することができませんでした。残念・・・  
「木に名札をつけよう！」は、あらためて機会をつくって、府立大学の学生さんや、子どもたちが作ってくれた樹名板を、クイズなどを交えながらみんなで一緒にたのしく取り付けをする予定です！

<b>H23年 11月 3日(木・祝)</b>	
13:00~16:00	
天候:くもりのち晴れ	気温: 26.0℃
**** プログラム ****	
<b>「秋の宝が池ハイキング」</b>	
～色づきはじめた 宝が池の山をたのしもう～	
参加者数	14 人
<スタッフ: 7人>	
・リーダー: 5人 (ばんちゃん、らみこ スーフィー、ひめちゃん、あっちゃん)	
・緑化協会: 野田・小川	

●春と秋・恒例のハイキングです  
当日飛び入りの参加者、最年少は3歳!というメンバーで色付き始めた秋の森を、観察やゲームをまじえながらのんびりと散策しました。  
ドングリやキノコ、落ち葉など、秋らしい森の魅力を満喫! みんなが大好きな「トトロのトンネル」がこの日も包み込んでくれました



大きなキノコ発見!!  
食べれるかな??  
みんな、知りたいようですが  
ここでは、判断はしません～

あつめた葉っぱや木の実をつかってゲームです  
かなり 白熱しましたよ★



以前から問題になっている、シカの食害です。  
この秋は、山のほとんどのリョウブが被害にあっているようです。  
リョウブの木も育てておく必要があるようです。



いつのまにか、こんなお地蔵さんが置かれていました。



みんな高いところが好きですね～  
ちょっとドキドキしながら、擁壁歩きです。  
森から出ると、ひろ～い宝が池。しばし、池のほとりでのんびりしました。  
さて来春の森は、どんな変化がみつかるでしょう??



## 11月のプレイパーク&子どもの楽園・周辺の概況

- 秋も深まる季節。今年は不安定な天候で、雨の多い晩秋となりました。週末も天気が悪い日が多く、先月に引き続き、外あそびに絶好の季節を十分に楽しむことができず残念でした。  
月2回おこなってきた「自然あそび教室」ですが、今月は2回とも大雨にみまわれ、はじめて1度も開催できない月となってしまいました。
- 日に日に木の葉が色づいて、山の景色が美しい季節。  
月初には、恒例の「宝が池ハイキング」、月末には、(財)京都市緑化協会が指定管理者として子どもの楽園を管理しはじめたことから、楽園全体を使った「どんぐりまつり」を開催しました。  
これからも、いろいろなメンバー、グループ、学生のみなさんと一緒に、通常のプレイパーク運営に加えて、イベントなどを通じて宝が池の魅力をひろく伝え、自然とあそびと文化のつながりを体験できる機会をつくっていききたいものです。
- ドングリの季節も終わりに近づき、シカと遭遇する機会は減ってきたようです。ただし、宝が池のリョウブのほとんどは、この秋に皮はぎ(食害)にあってしまったようです(表紙写真参照)。これからますますえさ不足になる冬、プレイパーク周辺の木々だけでも、被害から守る保護対策を早急に行いたいと思います。  
あわせて、他のエリアにおいても、なんらかの対策を行う必要を強く感じています。
- 今年のヘチマ収穫も終わりです。来年こそは、シカに食べられないよう、当初から対応したいものです。

### ◆通常プレイパーク◆

- 半分は天候に恵まれず、来園者も非常に少ない日が多い結果となりました。
- しかし、常連のこどもたちは、雨の日もやってきます。こどもたちには雨の日でも楽しくあそべることを知って、いろんな過ごし方をみつけてもらいたいものです。
- これから、外あそびには厳しい気候になっていき、来園者数も減ってくる季節なので、状況をみながら室内利用を楽しめるような工夫を取りこんでいくことも検討中。
- 外あそびの道具が、かなり傷んできたため、新たに補充するほか、種類を増やしていきたい。学生リーダーを中心に、楽しいあそびを考案してもらいたいと期待しています。

### ◆自然あそび教室◆

- 2回の予定日とも、雨のため実施できませんでした。大変残念なかがりです。  
1回目に予定していた、園内の樹名板の取り付けについては、機会をみて早い時期にこどもたちと一緒にこなえるよう、調整中です。
- 12月は恒例のプログラム  
どんぐりや木の実を活かしたプログラムです  
いろいろな木の実について、「食」の視点からまた、「アート」の視点から活かし、利用することを楽しみます。
- 土曜日の参加がむずかしい自然あそびくらぶメンバーも多く、来園者数の関係からも、日曜日の自然あそび教室開催を早い時期に実現できるよう検討中。

- プレイパーク内のカシナガによる立ち枯れ木については、年明けをめぐりに伐採することになりました。
- 園内の掲示・広報の基盤づくりとともに、地域の方々に対する情報発信を充実していきたいものです。

+++++

### ◆大学ボランティア・体験&見学情報◆

- 20日(日)には、佛大学のボランティア室のお世話係メンバー(学生)6名が参加。  
あそび道具の補修や、翌週に控えた「どんぐりまつり」の準備も手伝っていただきました。
- 27日(日)の「どんぐりまつり」では、立命館大学のボランティアチャレンジ体験として、7名の学生が参加し、大活躍していただきました。  
体験後も、継続参加してくれる学生さんがひとりでも登場してくれることをたのしみにしています!